

社会福祉法人 いぶきサポート協会

2018年度

児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業

事業所職員アンケート結果

□ばんびくらぶ(児童発達支援)・(放課後等デイサービス)

□かなで(放課後等デイサービス)

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	0		
	② 職員の配置数は適切であるか	2	0		普段の支援に加えて、活動に応じて他の職員に協力していただくことがある。
	③ 事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	1		
	④ 生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また子ども達の活動に合わせた空間となっているか	2	0		同じ部屋を複数の目的で使用することがあるので、部屋の配置などを少し変え、活動によって雰囲気を変えるようにしている。
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で児童発達支援計画が作成されているか	2	0		日々の支援の中で、子どものニーズを読み取れるよう心掛けたい。
	⑥ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	2	0		幼児さんは成長による変化が大きく、半年の見直しの際計画を立て直すなどしている。
	⑦ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	2	0		協力してくださる職員の役割分担を明確にしたうえで、依頼するよう心掛けたい。
	⑧ 保育園や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	1		利用児が通う園とは交流があるがまだ十分ではない。
保護者への説明等	⑨ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	2	0		
	⑩ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができるか	2	0		送迎時には様子などをなるべく具体的に伝えるよう努力しているが、時間が足りないこともある。
	⑪ 保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	2	0		考えられる限り助言をは行うようにしているが、適切だったか悩む時がある。
	⑫ 保護者会の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	2		放ディと合同で行っているが十分に参加を足せていなと思う。
非常時等の対応	⑬ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	0		
	⑭ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2	0		事業所全体としてはできているが、児発利用者に向けての情報発信をもっと行いたい。
	⑮ 定期的に会報やホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2	0		
	⑯ 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	2	0		
満足度	⑰ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか	0	2		緊急時の対応などについては、周知が足りないと思う。
	⑱ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	0		
満足度	⑲ 子どもは通所を楽しみにしているか	2	0		
	⑳ 事業所の支援に満足しているか	1	1		より幅広い知識を身につけ、より個々に合わせた支援を考えたい。

事業所職員向け

## 放課後等ディサービス自己評価表

ばんびくらぶ

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	学校の一部をお借りしているので十分かと思います。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	4	0	支援に関しての配置は確保されています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	0	0	特別支援学校内のため適切な配慮がされています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	0	0	日々ミーティングを行い、振り返りや今後の課題等を共有している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1	0	アンケートの回答を元に、より良い支援を行うため職員間で話し合っています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	0	0	4	4月にホームページで公表する予定です。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	1	3	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	法人内研修や外部の研修を通し、スキルの向上を目指しています。
適切な支援	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディサービス計画を作成しているか	4	0	0	面談時のみではなく、日々の保護者との会話や子どもの様子から、ニーズや課題をくみ取っていきたいと思います。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	0	3	1	今後、研修を通してアセスメントツールに関する知識を高め、使用ていきたいと思います。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	日々のミーティングと月1回のカンファレンスを通してさまざまな活動を立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	0	4	0	今後、個々に合わせたプログラムを提案したいと思います。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2	0	課題等、集中して行えるような空間づくりに配慮していきます。

～ 援 の 提 供	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	0	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1	0	支援前に時間がないため、翌朝に前日の振り返り等の話し合いを行っている。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	1	上記と同じ。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	モニタリングの時期には、保護者からの意見をもとに職員で話し合い作成している。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	2	2	0	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0	
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	0	0	
	22 （医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合）子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	0	受け入れをしていません。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	4	0	今年度より、児童発達支援事業所との連携を図っています。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	0	必要に応じて行っています。
	25 児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	0	適宜参加させていただいている。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がないのない子どもと活動する機会があるか	0	0	3	社会資源等考慮し、どのような形で交流できるか検討していきます。
	27 （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	0	0	
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	0	0	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	3	0	研修で知りえた知識を元に、職員間で話し合い、対応力の向上を図っていきます。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	0	0	契約時にご説明させていただいてます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	1	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	2	親子ムーブメント等のイベントを立案し、保護者の方々が交流できる場を設けていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	0	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	0	3	0	定期的におたよりを発行します。
	35	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	5	0	0	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	0	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	4	今後どのような形で地域と交流できるか検討していきます。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	3	0	1	おたよりを通し、周知徹底していきます。
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	社内研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1	0	契約時にアレルギーに関しては伺い、必要に応じておやつ等配慮しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	0	事前に危険要因を認知し、職員間で共有し、怪我や事故のないよう努めています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	3	0	・音や視覚を遮断するためにパーテーションを使ったり他の支援室を提供している。また活動内容や利用者の体調に合わせて部屋を分けるなど環境設定を工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	1	3	3	・利用者の利益や安全に配慮してマンツーマンの支援をしているがもっと余裕をもった配置ができるとよい。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	4	0	・支援後に振り返りや利用者の様子など職員間で情報交換をしているが、課題や問題点についてはその日のうちに改善策を検討する時間がない。また利用者の様子などは業務日誌や個別記録などに記入して、休みの職員と情報共有をしている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	1	6	0	・保護者の意見や要望を大切にしながら年間事業計画や個別支援計画に活かしている。 (今年度はハザードマップ、ホームページの問い合わせについて検討、改善)
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	4	0	・4月にホームページで公表予定である。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	3	2	・福祉サービスの質の向上のため今後、第三者評価等は必要であると考える。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2	0	・職場研修には積極的に参加している。また、外部の研修を受講した際には職員間で伝達を行い、研鑽に努めている。
	8	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	0	・利用者の思いを重視している。面談を通して保護者の意見を聴き取り計画を作成している。 ・現在アセスメント表は利用していないが、面談や他機関との情報をもとにアセスメントを行い個々の行動や課題について分析していく。今後は書類（アセスメント表）の作成を検討していく。
	9	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	0	5	2	・毎月ケース会議を設定し個々の支援内容や支援方法について話し合っている。
	10	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2	0	・大まかな活動予定を作成し、当日の活動内容や具体的な支援について話し合っている。 ・年間行事については担当者が立案し役割分担している。

適切な支援の提供	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	4	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休日や長期休暇では、室内活動だけでなく、地域との交流や社会参加、季節の自然物に触れるなどの目的として外出活動を取り入れている。</li> <li>・集団活動に参加しにくい利用者には個別支援計画を作成する際に様々な場面を想定したり支援方法や環境設定などを検討している。</li> <li>・毎朝職員間でミーティングをして、支援内容や役割分担を確認している。また、業務日誌や活動記録日誌を活用して、時間差出勤の職員にも伝達できるように工夫している。</li> <li>・送迎でいない職員もいるが、支援後の日誌記入時を利用して、その日の利用者の様子や支援について話し合ったり共有している。</li> <li>・個々のねらいを表にまとめて常に確認できるように工夫している。</li> <li>・利用者の誕生月に個別計画を作成し、その半年後にモニタリングを行っており、目標にあった支援をしているか検討や見直しをしている。</li> </ul>
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2	0	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2	0	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1	0	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	6	0	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	3	0	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1	0	
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	3	4	0	
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	4	0	
関係機関や保護者との連携	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	2	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しく契約される利用者には保護者の了承の上、通級していた保育園や小学校などを訪問し、集団での様子や配慮事項などを聞いたり確認して支援に活かしている。</li> <li>・他の事業所を利用する際には情報を提供して引継ぎを行う予定である。</li> </ul>
	22 （医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合）子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	4	3	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	3	4	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	7	0	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	6	1	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がないのない子どもと活動する機会があるか	0	2	5	
	27 （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	2	5	

保護者への説明責任等	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1	0	・送迎時にその日の様子を伝達できない保護者には連絡帳を活用し伝えている。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	3	4	・親子支援、特に保護者支援について職員の質の向上をめざしたい。
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	3	0	・項目ごとに書類を説明したり保護者からの質問を受けたり時間をかけた丁寧な対応を心がけている。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	3	0	・保護者からの悩みや相談をまずは受入れて、適切な助言ができない時は即答せずに、職員間で話合ったり調べたりしてから返事をすることも大切であると考えている。職員の知識や対応力などの質の向上が課題である。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	5	・両親が就労してたり事業所から遠い利用者が多いため、保護者の連携を目的とした活動の計画はない。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2	0	・保護者からの苦情があった場合は迅速に丁寧に対応することを意識している。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	5	0	・不定期ではあるが行事や日々の様子を写真付きで発行している。情報発信による保護者とのつながりを考慮すると発行回数を増やしてもよいのではと考えている。
	35 個人情報の取り扱いに十分注意しているか	7	0	0	・関係機関との情報交換や紙面や写真での情報発信は、保護者の了承を得た上で行っている。
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	・送迎時の利用者の様子を伝達や面談時には、個室に案内したりわかりやすい言葉で伝えたり保護者との意思疎通に配慮している。
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	4	2 無回答 1	・今年度新設した事業所である。地域の行事に参加したり近隣の住民と話をしたり、少しずつ交流が広がっていくように意識をしながら過ごしている。
緊急時対応マニュアル等の充実度	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2	0 無回答 1	・各マニュアルは策定してある。保護者へはおたより等を利用して周知を図っていく。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	無回答 1	・火災・地震・津波の避難訓練、不審者対応訓練等非常時に備えた訓練を利用者と共に行っている。

非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	1 無回答 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人内で設置した人権擁護係を中心に事業内で研修を行っている。また外部の研修にも参加している。</li> </ul>
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	5	無回答 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に一度、保護者向けアンケートと同時に職員のセルフチェック記入表を設けたり、施設長との面談を行うことで、職員のメンタルフォローにつなげている。</li> </ul>
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	1 無回答 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師の指示を受けた保護者からの申し出があると利用者の状態を把握し、食事やおやつの提供時などには複数の職員で確認しながら対応にあたっている。</li> </ul>
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	無回答 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の振り返りをしながらヒヤリハットに該当する事例は忘れずに用紙に記入し職員間で共有して事故防止に努めている。</li> </ul>